

令和6年度

学 校 評 価

（ 自 己 評 価 ）

（ 学 校 関 係 者 評 価 ）

山梨市立日川小学校

《 学校評価について 》

【 学校教育法 】

- ・学校は、学校評価を行うと共に、その結果に基づいて学校運営の改善を図り、教育水準の向上に努めること（第42条）
- ・保護者・地域住民等の関係者による理解の深化と連携・協力の推進に資するよう、教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を積極的に提供する（第43条）

【 学校教育法施行規則 】

- ・自己評価を行い、その結果を公表すること（第66条）
- ・保護者その他の関係者による評価を行い、結果を公表するように努めること
(第67条)
- ・評価結果を設置者（市教育委員会）に報告すること（第68条）

【 学校評価ガイドライン（文部科学省） 】学校評価の目的

- ・学校の組織的・継続的な改善
- ・説明責任の履行と学校・家庭・地域の連携、協力
- ・教育委員会による支援、条件整備等の改善

《 本校における学校評価の実施手法 》

①自己評価

- ・評価項目 → 校長を中心に検討 → 策定
- ・教職員による評価の実施（12月）
- ・児童アンケート及び保護者アンケートの実施（12月）
- ・児童アンケート及び保護者アンケートの結果を踏まえて、自己評価書を作成

②学校関係者評価

- ・保護者、地域住民が、自己評価の結果を踏まえて評価
- ・本年度の実施→学校運営協議会7名による評価
- ・実施時期 2月19日（月）

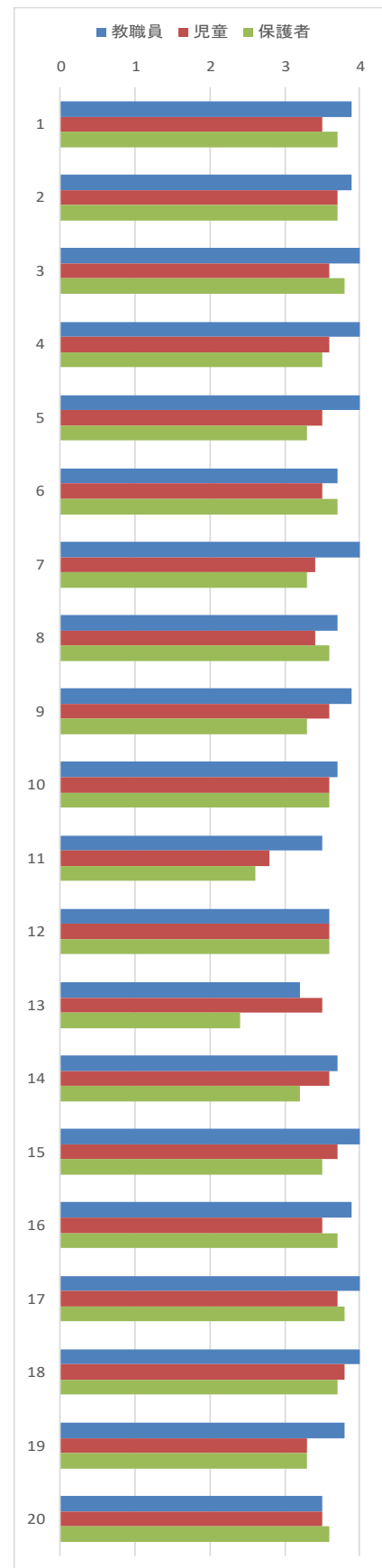
③評価結果の設置者への報告 山梨市教育委員会へ（2月下旬）

令和6年度日川小学校学校評価の結果（自己評価書）

I 教職員による自己評価と児童・保護者アンケートの平均値の比較

		教職員	児童	保護者	最大較差
1	学校経営・学校運営	3.9	3.5	3.7	0.4
2	児童理解	3.9	3.7	3.7	0.2
3	人間関係の構築	4.0	3.6	3.8	0.4
4	協調性を育む教育	4.0	3.6	3.5	0.5
5	あいさつの励行	4.0	3.5	3.3	0.7
6	清掃・環境整備	3.7	3.5	3.7	0.2
7	あきらめずにやり抜く力の育成	4.0	3.4	3.3	0.7
8	授業への取り組み・学びあい	3.7	3.4	3.6	0.3
9	わかる授業づくり	3.9	3.6	3.3	0.6
10	家庭学習の習慣化	3.7	3.6	3.6	0.1
11	自主学習の習慣化	3.5	2.8	2.6	0.9
12	個に応じた学習指導・支援	3.6	3.6	3.6	0
13	読書習慣	3.2	3.5	2.4	1.1
14	運動習慣	3.7	3.6	3.2	0.5
15	相談・支援体制	4.0	3.7	3.5	0.5
16	情報発信	3.9	3.5	3.7	0.4
17	魅力ある学校行事	4.0	3.7	3.8	0.3
18	安心・安全な環境づくり	4.0	3.8	3.7	0.3
19	災害時への対応・指導	3.8	3.3	3.3	0.5
20	ICTの活用	3.5	3.5	3.6	0.1

平均値 3.8 3.5 3.4



＊学校教育目標である「心身ともに健康でたくましく、自他を思いやり、自ら学び、考え行動する児童の育成」の達成に向け、全校体制で取り組んできました。これからも子ども達を中心にすえ、学校・家庭・地域の三者で同じ方向を向いて支援していけるようご理解とご協力をお願いいたします。

＊「あいさつの励行」について、年度当初から継続して取り組みを行ってきました。児童会役員を中心に６年生が先頭に立って、気持ちのよいあいさつが広がるように全校児童に働きかけを行いました。昨年度から、全校集会等で誰かが前に立って話をする時には、話し手も聞き手もお互いに「お願いします」「ありがとうございました」のあいさつをするようにしました。全員で気持ちを一つにする感覚や聞く姿勢の向上にもつながりました。一方で、恥ずかしさから声が小さくなってしまう児童もいるので、引き続き励ましながら取り組みを継続していきます。

＊「あきらめずにやり抜く力の育成」について、どんな人間にも得意不得意があることを伝えながら、苦手なことにも頑張れるよう励ましてきました。良さを認める声掛けや支援を継続することで、子どもは自分に自信が持てるようになり、苦手なことにも挑戦しようという気持ちを持つことができます。集団の一員としての所属感を得られるような励まし合える学年集団・学校集団を形成し、その中で他者と比較するのではなく「あなたはあなたでいい」と個を認める支援を継続し、集団としても個人としても成長できるよう取り組みを継続していきます。

＊「自主学習の習慣化」について、三者（教職員・児童・保護者）とも低い評価値となっています。与えられた宿題以外に、自分で考えて学習が進められるようになるには越えなければならない壁（生活習慣・メディアコントロール・学習意欲等）がいくつも存在します。自主学習を習慣化するためには、児童自身が学習することの意味を見つけ、学ぶことが楽しいと思えることが大切です。知識が増える喜びや問題が解けた喜び、周囲の大人からの認める声かけなど、プラスの強化が続くことで自発的な学習へと移行していきます。いきなり量と質を求めて頑張るのではなく、まずは少しずつ。子どもが自ら学ぼうという意識が持てるように、ご家庭と連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

＊「読書習慣」について、全項目の中で最大較差が一番大きい結果となりました。全学年に毎週図書室使用の時間を割り当て、朝読書の時間も活用しながら読書活動に取り組んでしました。１，２年生では外部講師の方に読み聞かせをしていただき、本の楽しさを伝える時間を作っています。休み時間も図書室を利用する児童が多く、今年度は、２学期末の時点で１人当たり平均７６冊の貸出となっていますが、冊数にとらわれず、年齢に応じた内容の本に移行していくように児童の興味関心の幅を広げる働きかけをしています。また、ICTの「よもっか」も活用し、いつでも身近なところに本がある環境を作り、引き続きよりよい読書習慣の形成を図っていきます。

＊日常の観察や生活アンケートなどから生徒指導上の諸問題を早期発見できるよう全校体制で努めてきました。また、ちょっとしたことであっても児童が相談しやすい雰囲気がつくれるように意識していくとともに、担任だけでなく全職員で全校児童に関わる体制を継続していきます。いじめに対する対応については、生徒指導主任を中心に組織的に且つ迅速に対応することを再確認しました。「いかなる理由でもいじめはいけない」という毅然とした対応を心がけていきますので、お子様のご家庭での様子から心配されるような状況が見られた場合は、遠慮なく学校へ相談してください。

＊学校では、安全計画や防災計画、危機管理マニュアルの見直しを毎年行っています。また、多様な時刻、場所、態様による避難訓練や不審者侵入時に対応する訓練を実施したり、日常の安全点検を行ったりし、その改善の措置を取ることで安全な学校環境づくりに努めてまいりました。今後も引き続き、安全で快適な学校づくりを心がけていきます。しかし、災害はいつどこで起こるかわかりません。登下校中や休日に起こった時にも対応できるようにご家庭の協力を得ながら、「自分の命は自分で守る」意識を高めていきたいと思います。また、メディアの使用につきましても健康面や安全面の両方から子どもたちに指導しておりますので、今後も継続して取り組んでいきたいと思います。また、施設や設備面の安全を保障するだけでなく、児童の心の安定を保つことにも心を配らねばなりません。今年度もスクールカウンセラーを配置し、子どもたちや保護者、教職員の心理面の支援が継続して行うことができる教育相談の体制を整えてまいりました。今後も、児童や保護者が相談しやすい雰囲気や体制を全教職員で共通理解し、子どもたちの気持ちに寄り添った生徒指導や教育相談を学校体制で行っていききたいと思います。

◎まとめ

アンケート結果や自己評価から見えてきた本校の教育活動や学校運営上の課題点については、真摯に受け止め、その改善に向けた措置をとっていきます。「社会に開かれた学校」や「信頼される学校」であるためには、学校と家庭、地域の皆さまとの連携は極めて重要です。学校評価も連携を深める一つの方策として捉えていただき、今後も本校の教育へのご協力をお願いします。

Ⅱ 教職員による自己評価の集計 (R6年度 12月実施)

4 そう思う 3 だいたい思う 2 あまり思わない 1 全く思わない

項目	番号	質 問 項 目 (20 問)
----	----	------------------

() 内数字は、評価平均

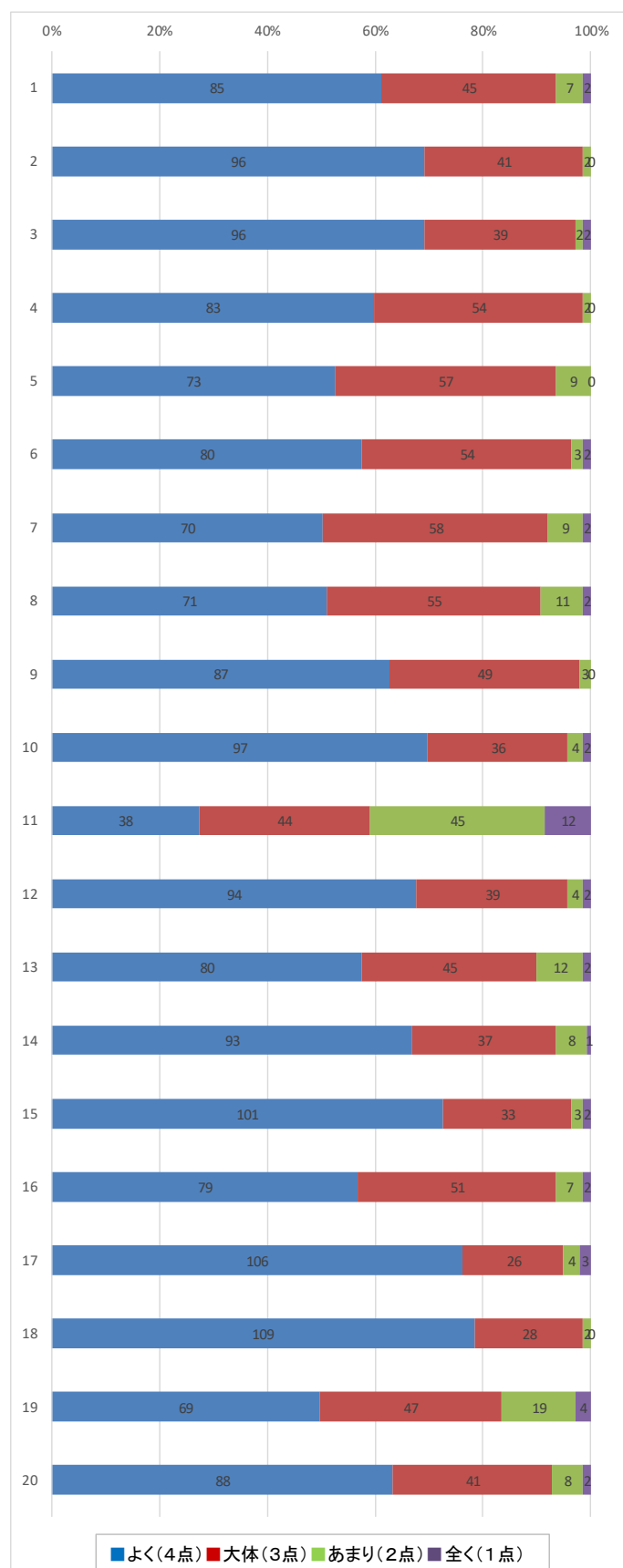
		平均値
1	楽しい学校や学級づくりに努めている。	3.9
2	児童とのふれあいや理解に努めている。	3.9
3	行事や色々な活動を企画するにあたって、子ども同士、子どもと教師の人間関係を深めることにも留意している。	4.0
4	思いやりの心を持ち、友達と協力して生活できるように指導している。	4.0
5	自ら進んであいさつするとともに、児童に指導している。	4.0
6	自ら進んで清掃を行うとともに、清掃指導をしている。	3.7
7	困難に挑戦し、最後までやり抜けるよう励ましたり支援したりしている。	4.0
8	授業において、児童が自分の考えを説明したり、友達の考えを聞いたりするよう指導している。	3.7
9	教材研究をして指導法を工夫し、児童にわかりやすい授業をしている。	3.9
10	宿題を設定し、家庭学習のやり方を指導したりしている。	3.7
11	自学（塾・習い事を除く）に積極的に取り組めるように努めている。	3.5
12	児童が分かるまで、個に応じた学習指導を行っている。	3.6
13	児童が進んで読書に親しむよう工夫している。	3.2
14	児童が運動に親しみ楽しみながら、健康な体を育めるよう指導している。	3.7
15	児童の問題行動に対し、家庭と連絡を取りながら、解決に向けてともに取り組んでいる。	4.0
16	おたより（学年・学級・保健・図書・給食など）やHPで、学校や児童の様子を伝えている。	3.9
17	学校行事（運動会など）は、児童にとって魅力のあるものとなっている。	4.0
18	児童の安全のために、適切な指導や措置を行っている。	4.0
19	通学路の危険箇所や災害時の避難場所および避難の仕方を指導している。	3.8
20	ICTを活用し、授業づくりの視点（学習者主体・個別最適な学び・協働的な学び）を取り入れた授業を行っている。	3.5

Ⅲ 児童アンケート 集計結果【R6.12月実施】

対象:全校児童139名 回答率:100%

	平均値
1 学校は楽しいですか。	3.5
2 先生は、あなたの話を聞いてくれますか。	3.7
3 行事や学校生活で、友達や先生となかよくなりましたか。	3.6
4 友だち誰にでもやさしく接していますか。	3.6
5 進んであいさつをしていますか。	3.5
6 いっしょけんめいそうじをしていますか。	3.5
7 苦手なことやできないことにも、あきらめなくて努力していますか。	3.4
8 授業中、自分の考えを説明したり友だちの考えを聞いたりしていますか。	3.4
9 学校の授業の内容がわかりますか。	3.6
10 宿題は忘れずに取り組んでいますか。	3.6
11 自学(塾・習い事を除く)に積極的に取り組んでいますか。	2.8
12 先生は、分かるまで熱心に教えてくれていますか。	3.6
13 読書は好きですか。	3.5
14 運動(体育、行間、休み時間)に積極的に取り組んでいますか。	3.6
15 困ったことがあるときに話せる人(友達、先生、家の人など)がいますか。	3.7
16 学校のおたよりを、忘れずに家の人にわたしていますか。	3.5
17 学校行事(運動会など)は、楽しいですか。	3.7
18 登下校中や家に帰って遊びに行くとき、交通ルールを守っていますか。	3.8
19 登下校中に地震が起きたとき、どうすればいいか知っていますか。	3.3
20 ICTを使った授業は好きですか。	3.5

全体平均値 3.5



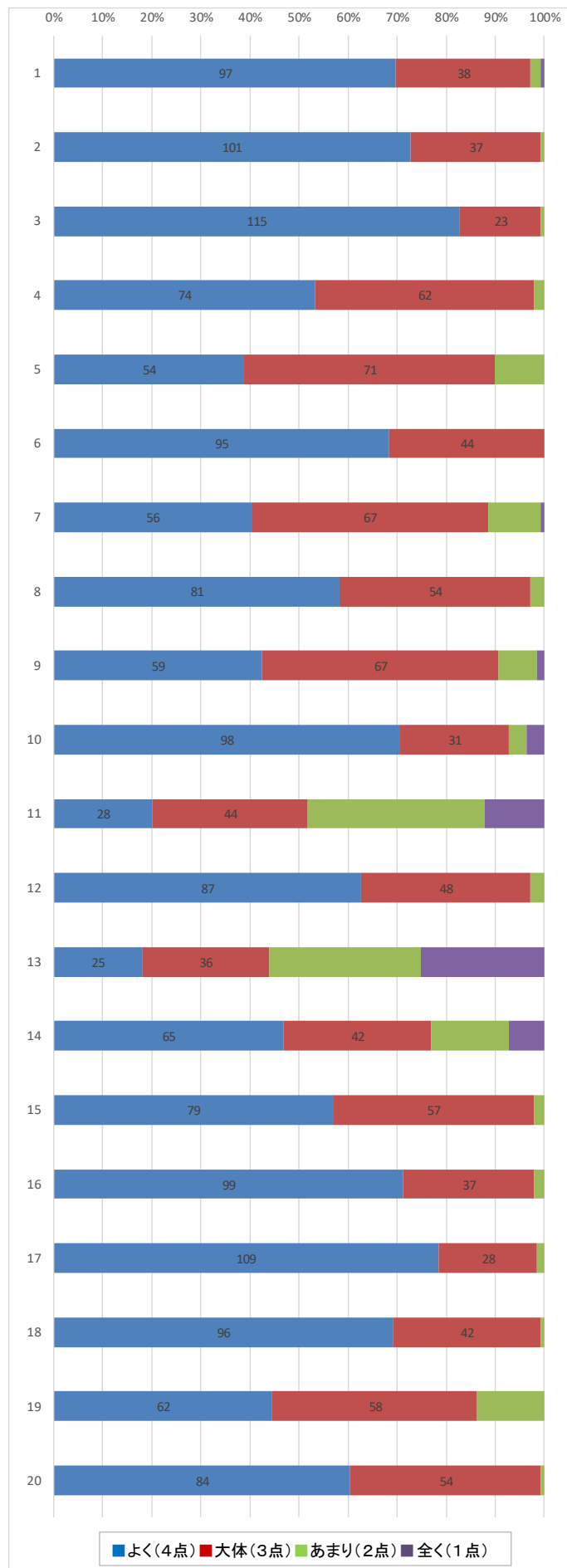
* グラフ内の数値は、人数を表しています。

IV 保護者アンケート 集計結果【R6.12月実施】

対象:全保護者(兄弟姉妹を含めて)139名 回答率:100%

	平均値
1 お子さんにとって、学校は楽しいところだと思いますか。	3.7
2 先生は、お子さんのことをよく理解していると思いますか。	3.7
3 行事や色々な活動は、子ども同士や子どもと先生の信頼関係を深めるために、役立っていると思いますか。	3.8
4 日川小の児童には、思いやりや責任感など、豊かな心が育っていると思いますか。	3.5
5 日川小の児童は、よくあいさつをしますか。	3.3
6 日川小では、教室や廊下・トイレなどがきれいに掃除されていると思いますか。	3.7
7 お子さんは、苦手なことやできないことにも、あきらめないで努力していると思いますか。	3.3
8 お子さんは、学校では一生懸命学習に取り組んでいると思いますか。	3.6
9 お子さんは、授業の内容を理解していると思いますか。	3.3
10 お子さんは忘れずに宿題に取り組んでいますか。	3.6
11 お子さんは、自学(塾・習い事を除く)に積極的に取り組んでいますか。	2.6
12 先生は、分かるまで熱心に教えてくれていると思いますか。	3.6
13 お子さんは、家で読書をしていますか。	2.4
14 お子さんは、運動に積極的に取り組んでいますか。	3.2
15 子ども達の問題(いじめ・不登校・子ども間のトラブル・学力など)について、担任や学校は、対応していると思いますか。	3.5
16 おたより(学年・保健・図書・給食など)やHP(ホームページ)は、学校の様子を伝えていると思いますか。	3.7
17 学校行事(運動会・日川小祭りなど)は、子ども達にとって魅力のあるものになっていると思いますか。	3.8
18 学校は、児童の安全のために適切な指導や措置を行っていると思いますか。	3.7
19 お子さんに通学路の危険箇所や災害時の避難場所及び避難の仕方を教えていますか。	3.3
20 学校はICT機器を積極的に活用した授業を行っていると思いますか。	3.6

全体平均値 **3.4**



* グラフ内の数値は、人数を表しています。

【学校経営・学校運営】

- ・給食の時間をもう少し確保していただきたいです。
- ・にっかわタイムが短くなったと聞きました。もとのように、長くしてほしいようです。
- ・いつもお世話になっております。心身ともに成長する時期であり、ご迷惑おかけすることがあるかもしれませんが、引き続きご指導宜しく願いいたします。問 15.18 に関しては、判断が難しかったため、中間の意見を回答致しました。

➡ご意見ありがとうございます。日課表につきましては、給食を食べる時刻が遅かったため、以前に比べて給食開始時刻を少し早めました。また、水曜日は40分授業にして5校時終了後、5・6年生を対象に学力 UP の時間を設け、全校の教職員で指導して参りました。給食時間は以前と同じように確保していますが、配膳などを工夫し食べる時間の確保に努めてまいります。また、学校アンケートにつきましても、保護者の方が回答しやすいよう内容項目を検討してまいりたいと思います。これからも家庭と学校が同じ方向を向いて子ども達の育成にあたっていけるようご理解とご協力をお願いいたします。

【児童理解】【協調性を育む教育】【相談・支援体制】

- ・いつも息子がお世話になっております。先生方のおかげで毎日安心して学校へ送り出せています。子供達への教育、サポート、その他たくさんの事をこなし、毎日お忙しく大変かと思いますがこれからもよろしくお願いいたします。
- ・中学年になり女子の人間関係で些細なトラブルが増えているようです。子どもたちからの話が全て正しいわけではありませんが、気にかけて頂けると幸いです。
- ・五年女子の気に入らない下級生に対する態度が気になります。
- ・娘のことを理解してくださり、引き続きよろしくお願い致します。
- ・本人の表情を見てみると、いつも楽しく通えていると感じます。先生方やお友達の皆さんに感謝しています。だんだん勉強が難しくなってくると、ついて行けるのか心配にもなりますが、先生方にはこれからもご指導いただきたく存じます。よろしくお願い致します。
- ・今回の様な要望や意見を、定期的又は常に学校へ伝える機会があると嬉しいです。年に一度だと、その時に伝えたい事が伝えられないケースがあります。
- ・先生方が熱心に指導してくれているのが伝わります。高学年の子ども達もよく一年生の面倒を見てくれているようで楽しく学校へ通ってくれて嬉しいです。生活面、学習面ともにまだまだな所があり、悪目立ちしてしまう時もあるかもしれませんが、本人なりに一生懸命頑張って成長しているので、長い目で見て頂けるとありがたいです。
- ・うさぎ小屋がなくなり 動物がいらないぶん植物など水やりなどを子どもたちがするのはよいことです。

➡多くのご意見をいただきありがとうございます。お子さんについての悩みや心配なことを学校と家庭で共有していくことは、同じ方向性での支援や指導に繋がります。学校から保護者の皆様への連絡を丁寧に届けてまいりますので、どんな些細な事でもご心配なことばあればいつでも保護者の皆様からも担任にご連絡をいただき、皆様と共に考え対応をしてまいります。今後ともご協力いただけますようお願いいたします。また、子どもたちに指導していかなければならない点も全校の教職員で取り組んでまいりたいと思いますので、気づいた点をご連絡いただけるとありがたいです。

【わかる授業づくり】【家庭学習の習慣化】【個に応じた学習指導・支援】

- ・5、6年の学力向上の水曜日の取り組みはとてもいいと思います。可能な限り続けて欲しいです。
- ・夏休みの敬老作文の宿題も、毎年じゃなく、どこかの学年で1回書けば良いと思います。(毎年だと、書くことがない)

➡ご意見ありがとうございます。5・6年の学力向上の取り組みは、本校の特色として本年度新設しました。学習内容が多く、振り返りや復習の時間が十分に取れない状況もあるため、児童の学習状況を把握し、一人一人きめ細かく支援できるよう全校の教職員で指導にあたっております。基礎基本が定着できるよう引き続き実施してまいります。また、夏休みの課題につきましても今後検討してまいりますので、よろしくお願いいたします。

【情報発信】

- ・いつもきめ細かな、指導本当にありがとうございます。娘が学校の事をよく話してくれるので、学校の様子もよく分かり、大変感謝しています。可能であれば、マチコミの送信内容をもう少し、厳選して頂けると、ありがたいです。今回の件ように、重要な場合は、重要と明記したり、お知らせなどのタグをつけてもらえるとありがたいです。
さらに、寺子屋がとてもお気に入りらしく、嬉しそうに出かけていきます。異学年の友達とも親しくなれるので、ありがたいです。来年度以降も予算の関係や、人数の関係もあると思いますが、継続してもらえると大変ありがたいです。
日々、先生方もご指導大変ご苦労されていると思います。先生方の健康に留意され、娘の言葉を借りると、(超名門の日川小)をますます盛り上げてくださいますよう、よろしくお願いいたします。
- ・ほけんだよりやとしょだよりは紙で配らないと子供達は見ていません。スマホでは見にくいので、見せようとしても画面操作が上手く出来ないのでは、見ません。大事なお知らせのお便りなのにもったいないです。紙の時は読んでいました。
- ・いつも大変お世話になりありがとうございます。子どもが楽しく学校に通えていることに感謝しています。ただ、学校での様子が子どもから話を聞くことでしかわからないので、行事への取り組み等、お便りやホームページをもう少し活用してもらえたらありがたいです。雰囲気わかる写真など掲載していただけるとよく伝わると思います。先生方もお忙しい中、恐縮ですがご検討よろしくお願いいたします。
- ・学校だよりを復活させてほしい。不定期で良いので、学校行事や子供たちの様子をもっと詳しく知りたいと思う。HPだけでなく、山梨南中のように、学校だよりをとおして、日川地区にも日川小のことをもっと発信した方がよいと思う。
- ・学年だよりは、子供たちが自分たちで予定などを把握できるよう、データだけでなく、お願いしなくても紙ベースでもいただけるとありがたい。

➡たくさんのご意見をありがとうございます。学校教育への保護者・地域の皆様の関心の高さが感じられる回答が多く寄せられ、情報発信・情報共有の大切さを改めて実感しました。子どもを中心にすえ、家庭・学校・地域の三者で同じ方向を向いて子ども達を伸ばしていけるように、今後も効果的な情報発信・情報共有の仕方を模索していきたいと思ひます。また、今年度より始めましたHPの発信につきましても充実を図っていききたいと思ひます。

【魅力ある学校行事】【PTA活動】

- ・いつもご指導ありがとうございます。日川小まつりに初めて参加しましたが、子供たちが自分たちで考え、縦割りて高学年が低学年の面倒をみながら活動している姿に、感心しました。
- ・お世話になっております。学校の時間割の時間の変更や行事の内容を変更したように、PTAの仕事や地区の活動も最低限に減らして欲しいです。子どもの人数が少ない地区もあるので、夏祭りやレクを小学校全体合同で(先生方は関わらない)行って欲しいです。
地区運動会(運動会を年2回もいらない)は、これからも廃止して良いと思ひます。運動会も半日で充分です。

- ・来年は運動会で 綱引きや親子踊りができるようになるといいですね。運動会が 365 度からみれるようになるといいですね。
- ・運動会の音響が良くない。ぶつぎれになったりして子供たちが踊りづらい。
- ・運動会の内容はとても良かったのですが、ボール運動の曲をそろそろ新しい曲にして頂きたいです。
- ・今は時の流れもありますが、競争、順番を決めない傾向にあります。運動会を見ても、表現力を重視していました。時には、競争をする事で学ぶ事があると思いますので、そういった行事をしてもいいと思います。
- ・運動会は、コロナ前のように、綱引き、宝拾い、親子競技や代表リレーなどの種目を復活させて、ぜひ一日開催にしてほしい。
- ・マラソン大会は、コロナ前のように、距離を伸ばして以前のようにしてほしい。
- ・音楽発表会は、コロナ前のように、保護者等が参観できるようにしてほしい。全員が入場するのが難しければ、発表する小学校の関係者のみの入場にすることはどうか。
- ・スケート教室やスキー教室は廃止にせず、子供たちにウィンタースポーツの機会を保障するために、ぜひ継続してほしい。
- ・日川小祭りは今年度来場者が増えたためか、日川小の児童が全てをまわることができないグループがあった。全児童が全てのお店を巡り楽しむことができるように、時間設定に余裕を持たせた方がよいと思う。
- ・授業参観で親子活動をされると、兄妹がいる場合 1 人だと行きにくくなってしまうので、別の日に親子活動の日を設定して欲しい。

➡ご意見をありがとうございます。コロナが5類に変更となり、学校の教育活動は、コロナ前に戻りつつあります。アフターコロナの視点を持ち、教育課程を再編成し、教育の目的や目標をより効果的に、また効率的に達成できる形を模索しているところです。今後とも保護者の皆様には、学校教育へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【安心・安全な環境づくり】

- ・ちびっこ広場と呼ばれているが、ちびっこが楽しめる環境ではない。かまぼこ山も危険の為、使用禁止ならば早急に撤去して欲しい。楠木を囲っている杭とロープもボールを追いかけて走っている時は見にくく危険に感じる。
- ・食後の歯磨きは、危ないのでなくて良いのでは？
- ・指定の上履きが、高い割にすぐボロボロで真っ黒になってしまうので、出来れば色指定で自由にして欲しいです。

➡ご意見をありがとうございます。子どもたちの安全を第一に考え、改善できる点は早急に市教育委員会と連携をとり、改善して参ります。安心・安全な学校であるために、今後も些細なことでも気づいたときにいつでも情報をお寄せいただけるよう、お願いいたします。

令和6年度 学校関係者評価書

学校関係者評価委員会

- 1 実施日 令和7年2月27日(木) 15:30~17:30
- 2 会場 日川小学校 会議室
- 3 参加者 ○学校関係者評価委員(学校運営協議会委員)

○学校職員

校長・清水 岳人 教頭・藤波 貴 教務主任・高野恵美子

4 学校から提案された内容

- (1) 学校経営の状況について(学校評価)
- (2) 今年度の日川小の教育活動について
- (3) 次年度の学校経営について
- (4) その他

学校関係者評価 (学校関係者からの質問・意見)

【学校経営の状況について(学校評価)】

○読書習慣

- ・児童は、学校では図書室から借りた本や ICT 端末を活用した「よもっか」を集中して読んでいるが家庭では本を読む姿があまり見られないために最大較差になっている。本に親しむことは大切であるが、小学生のときには大いに遊ぶことが大切ではないか。この調査の中で人間関係の構築、協調性、挨拶の励行という基本的なことが割と良い評価が表れているので、この点ができればよいと思う。
- ・子どもたちは家に帰ってから習い事や家族との団らんなど時間がない。その中に読書を加えてはさらに時間がないと思う。
- ・読みたい本があれば自分から読む。読書だけでなく、興味があることはやってみる、調べてみる。それでよいのではないか。

○自学学習・家庭学習

- ・家庭学習も読書と同じで子どもが家に帰ってからの時間がない。短い時間でどのくらい学習できるのか効率的に学習することも大切。
- ・自学自学とそれにこだわるのは小学生では少し早いのではないかと思う。
- ・一人一人興味が違うのでその部分を大事にしないといけない。
- ・夏休みの課題の「敬老作文」のことが保護者から出されている。保護者も負担に感じているからだと思う。学年を絞って取り組ませることはどうか。

- ・学校では学年で分担して取り組んでいるが昨年と今年で2年続きになってしまった学年がある。
- ・いろいろな団体から作品募集の要請があり、先生方も大変だと思う。小学生もネットで調べて作文を書き、良い賞をとっている。

○わかる授業づくり

- ・自分の目で確かめる。自分でやってみることが大切。
- ・体験学習の充実がされている。
- ・水曜日の日課を工夫して、5,6年生が「学力UP」の取り組みとして全教職員で個に応じた指導を行っている。

○情報発信

- ・ICTの活用でどこでも保護者は情報をキャッチできる。紙で配布されたおたよりを探す必要もなくなる。一方、紙をファイリングしている保護者もいるので紙のおたよりがよいという声もある。今後を見通す中でICT活用に大きく舵をとっている。
- ・子どもたちにもICTを活用しておたよりを見せることもしている。
- ・PTA懇談会の折に保護者に教育していくことも必要。
- ・HPの発信だけでなく閲覧状況がわからないので、マチコミメールも活用している。マチコミメールについては「お知らせ」「重要」などの見出しをつけて工夫している。

○魅力ある学校行事

- ・保護者はスキー・スケート教室の継続を望んでいるが、どうか。
- ・スキー・スケート教室はその先また行きたいと思うかどうかは本人の選択の自由なので、そのきっかけは大事にしている。スキー教室もスノボの選択も広げていけたらいいと思う。

○全般に関わって

- ・歯みがきの危険性について食後30分以内は食事の酸で歯が弱くなっているのを磨くと危ないということか。
- ・物事には二面性があり、よいという意見もあれば一方で反対意見も出てくる。いろいろな角度から意見が出てくるので最大公約数で行っていくのがよい。たくさんの親がいるのでいろいろな心配があったら学校へという姿勢で受け止めることが大切。

【今年度の日川小の教育活動について】

- ・外部講師をお呼びして、体験学習を行ってきた。
- ・芸術鑑賞会のオカリナ演奏は自分でオカリナを作って演奏するのもよい。
- ・アプリを1つの画面上に集めて効率よく学習に用いている。連絡帳に記入していたこともICTを活用している。
- ・これからの授業は個別最適な学びと協同的な学びにつながっていくために子どもたちが主体になって学習を進めていく。

【次年度の学校経営について】

- ・「個別最適で協同的な学び」「安全安心な環境づくり」「地域とともにある開かれた学校づくり」の3つがキーワードになる。

- ・ECHOES 学習の畑の管理指導者を探している。ぜひご紹介いただきたい。
- ・畑でものをつくる体験は素晴らしい。でも学校の先生がするのは大変である。地域の方の力を借りないとできないことである。

【次年度の学校運営協議会の委員についての確認】

- ・役員の任期は 2 年。地区の役職で委員になっていただいている方は入れ替えがあるかもしれない。
- ・前 PTA 会長のポジションは地域の会社を経営している方などを考えている。
- ・今後さらに発展しますように、違う世界から学校を見る新鮮さがあってよいのではないか。